

アジア系米国人が南会津でホームステイ

2月14日から17日までアジア系アメリカ人の学生38人が南会津町を訪れました。外務省が行う、かけはしプロジェクトの一つで日本を理解してもらう事、発信してもらう事、外交基盤を拡充する事を目的としたプロジェクトです。学生らは5日間南会津町に滞在しました。

14日役場を訪問し、町の紹介を聞きました。質問タイムでは祭りやそばなど目に見える事への質問。後半は、町の職員も驚くような、政策や町の抱える人口の問題などを熱心に聞いてきました。



2日目夜からは、館岩地域へ12班に分かれホームステイ。水引の五十嵐恵子さんのお宅には3人の女子学生がホームステイ。伝統的な茅葺屋根に宿泊しました。カンジキウォークではきらきらと輝く雪の光に感激しました。「これは雪虫」「向こうは田代マウント!」「蕎麦はアメリカでもSOBA」わからない言葉もスマホの翻訳アプリと身振り手振りで楽しく会話できました。飾らないでそのままがいい!と実感!



園児が親子そりのり 暁の星幼稚園

2月15日には、暁の星幼稚園の園児や保護者がだいくらスキー場で親子そり乗り会を行いました。ゲレンデはパウダースノー。どんどん滑りました。マスコット大ちゃんも、じゃんけんで子供達を楽しませてくれました。HPによると27日現在積雪は150cm。北斜面のゲレンデはまだまだパウダースノーです。スキーもスノーボードを楽しむ事が出来ます。



雪の上を自転車で遊ぶ 日本一長い雪のすべり台

「自転車で雪の上を走る」雪国では考えた事のない遊びです。が、2月16、17日、高野で雪の上で自転車に乗る雪まつりが行われました。この高野の雪まつりは、冬の時期、通行止めになる林道の自然の地形を利用し、長い雪の滑り台作り利用しようと始まりました。昨年までは「そり」のためにすべり台を作っていました。今年そりのほか、雪の上を走る自転車ファットバイクも登場!参加したのは、森の会、森の案内のインストラクター会、南会津サポートクラブの皆さん。滑り台づくりは2月9日から始まりました。1本目は高野から下郷町戸赤へ向かう道、400m。もう1本は高野から田島ダムに向かう白桑林道500m。自称日本1長い雪のすべり台!滑りやすく整備しました。16日、17日は多くの親子が参加。子どもたちは「そり!登ってはすべり、滑っては登り、朝から夕方まで遊びました。」



太いタイヤのファットバイク。どんどん坂を登ります。降りてくるときはかなり爽快!楽しい!

ファットバイクを取り入ようと提案した南会津サポートクラブの野田雅之さんは「雪祭りは見ることが多いが、この雪祭りは遊ぶことでアクティブな祭。皆さんに体験して欲しい」と話していました。イベントを企画した森野会の星義道さんは「冬の時期に、この自然を利用すると多くの遊びが生まれる。来年も作ります!」と周りの仲間に元気に話していました。



南会津のおはなし会

町観光物産協会が高齢者センターで冬に開催しているお話会。祭りや歌舞伎など町の文化について知る機会を提供しています。1月、2月は「永田三十三観音や御蔵入三十三観音」について地元の方が話をしました。次回は「駒止湿原」など、自然についても予定しています。

たじまケーブルテレビビジョンだより

2019年
2月27日号
NO1

チャンネル一覧

- 1 NHK総合
- 2 NHK教育
- 4 福島中央
- 5 福島放送
- 6 テレビュー福島
- 8 福島テレビ

11 水曜日午後7時より

コミュニティチャンネル

11ch受信設定→UHF帯域
→再スキャン。ご自分で設定できない方は、お電話頂ければ、設定に伺います。

アナログCH

- 2 チャンネルネコ
- 4 スーパーチャンネル
- 6 ガオラ
- 10 コミュニティチャンネル
- 10 朝日ニュースター
- 12 ムービープラス